



令和7年は村制施行70周年



自然劇場

きじま平

情熱を注ぐそば打ち

下高井農林高校そば部は、日々練習に励み技術を磨きながら、不定期で道の駅ファームス木島平でそばの販売も行っています。

その成果として、各大会で優秀な成績を収めるなど活躍を続けています。(写真は部活動の様子)

9

令和7年

主な内容

- ☆広報きじま平 2～21・30
- ☆議会だより 22～23
- ☆館報生き生き木島平 24～27
- ☆社協だより 28～29

10月5日（日）は 村ぐるみ防災訓練

～予測できない災害に備えて～

【総務係 内線 106】

No.624
令和7年



自然劇場

特集

村ぐるみ防災訓練

もしもに備えて

災害が発生した時、またはその恐れがある時、それぞれがどのように行動したら良いかを確認するために、村全体で年に一回「村ぐるみ防災訓練」を実施しています。避難前の行動確認、地区内の危険箇所や避難経路を再確認していただき、防災・減災の体制づくりを進めましょう。

大きな災害が発生した時は、隣近所や地域などで連携し、お互いが協力した防災活動が非常に重要です。村では「自主防災組織」の体制整備を進めていますが、自主防災の取組みは、そこに住む全員が協力し関わりを持って取り組む必要があります。訓練を通して、自身の災害時の行動確認と地域の防災体制も併せて確認しましょう。

今回の避難想定

- ① 「土砂災害」
- ② 「震度6強の地震」



土砂災害警戒区域の対象区とそれ以外の区に分けて避難訓練を行います。役場の震度計で震度6強が観測され、村内の道路や建物にも被害が確認されるといふ想定です。

日頃からの家庭内備蓄

村で整備する備蓄品は、避難所までの輸送に時間がかかる場合があること、すべての家庭のニーズに応じた物ではないことから、発災直後は家庭内備蓄が重要です。

災害時は、家庭内備蓄と村の備蓄、県や国等からの支援物資により、多

ローリングストック

面的に避難生活を支援します。最低でも3日分の食料・生活必需品を備蓄しましょう。

普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、使った分だけ新しく買い足す備蓄の方法です。無理なく備蓄しましょう。

備える



買い足す

食べる・使う

村ぐるみ防災訓練の流れ



地震避難訓練

(対象区：土砂災害訓練対象区以外の 15 地区)

午前 8 : 45 ごろ 地震発生
Jアラートによる緊急放送「大地震です。」
緊急速報メールによる避難指示発令



※住民の皆さんや地区防災組織の方の行動は、
右記の土砂災害訓練と同様のため省略。

午前 8 : 50 ごろ 地区災害対策本部の設置訓練

午前 9 : 00 ごろ 地区内の安否確認訓練、
村との安否情報伝達訓練

午前 9 : 15 ごろ 地区独自訓練

防災展示のお知らせ

- 時間 午前 9 時 30 分～午前 10 時 30 分
- 場所 村体育館
- 内容 ①避難所の体験
②防災用エアロシェルターの展示
③日赤奉仕団炊き出し訓練
④土砂流体験 V R ゴーグル体験

防災公演会のお知らせ

- 時間 午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
- 場所 若者センター
- 講師 NPO 法人長野県砂防ボランティア協会
- 内容 近年の土砂災害事例、実際に行動に移すための防災知識について、お話しいただきます。



土砂災害訓練

(対象区：和栗・稲荷・内山・馬曲・平沢・上千石・
千石・原大沢・西小路・部谷沢・糠千)

午前 8 : 15 ごろ 土砂災害危険情報発表
緊急速報メールによる避難指示発令

地区で決められた方法で隣組単位の集合場所
や一次避難場所へ避難しましょう。自分がどの
場所に集合し、どのように避難するか、お住い
の地区でどのように安否確認が行われるか、各
地区での避難方法をしっかり確認しましょう。

午前 8 : 25 ごろ 地区災害対策本部の設置訓練

地区災害対策本部を設置し、地区の防災体制
を確認しましょう。

午前 8 : 35 ごろ 地区内の安否確認訓練、
村との安否情報伝達訓練

住民の避難誘導（集合場所の設定）と併せて
安否確認をし、安否の確認結果を村に伝達しま
しょう。また、未確認者の安否や要配慮者の地
区内での支援体制をしっかりと確認しましょう。

午前 8 : 50 ごろ 地区独自訓練

地区の独自訓練はそれぞれの地区で実施して
いただきます。

※地区によって時間に差があります。

※訓練当日は、屋外スピーカーや音声告知端末、
消防車両のサイレン等が流れますが、訓練です
のでお間違えのないようご注意ください。

木島平村
公式 LINE でも
防災情報を
お知らせします



米の品評会等への

出品料を補助

村では、木島平米のブランド化および良質米産地としての認知度向上のため、米の品評会などの出品料の一部を補助いたします。

●対象者

次のすべてを満たす方

- ・村内に住所または事業所を有する方
- ・村内で生産された米を品評会などに出品する方

・村に納付すべき村税等を滞納していない方

●補助金額

米の品評会などへの出品料

(上限5千円)

※ただし、一年度につき1回限り

●必要書類

- ・補助金交付申請書兼請求書
- ・対象経費の領収書または支払いが確認できる書類

補助の対象になるかどうかなど、産業企画係へお気軽

にご相談ください。



【産業企画係内線143】

我が家のお米の美味しさを

計ってみませんか

お米の食味値・味度値・整粒値を計測します。この他に胴割れなどの数値も確認することができますので、お気軽にご利用ください。

●計測期間

11月28日(金)まで

※土・日・祝日は利用できません

●受付時間

午前9時～午後4時

●計測場所

農業振興公社事務所

(高石・グリーンセンター内)

○食味値

測定料 1検体 300円

持参品 玄米または白米2合程度

○味度値

測定料 1検体 500円

持参品 白米2合程度

その他 味度値の測定は毎週木曜日に行いますので、前日水曜日午後4時までにご持参ください。

○整粒値

測定料 1検体 300円

持参品 玄米2合程度

●問合せ

農業振興公社

電話0269(82)4410

【産業企画係 内線143】

庭木の剪定枝をチップ化し

再利用しましょう

村では、ごみの減量化の取組みの一環として、一般家庭の剪定枝を受理、粉碎処理を行っています。なお、出上りがったチップは自由に持ち帰ることができます。

●対象者

村内に住所がある方

●受入れできる枝

村内の一般家庭で発生した枝木で、直径10cm以内、長さ180cm以内、枝の最大幅50cm以内のもの(トゲのあるものやウルシは受入れできません)

●料金

軽トラック1台分 3千300円

●搬入場所

飯山市長峰の市営球場付近

(下図参照)



※予約制ですので、事前に生活環境係へ連絡をお願いします。

【生活環境係 内線123】

カヤの平高原ブナの森づくり

植樹ボランティア募集

村では、カヤの平高原牧場内の使用されなくなった牧場跡地の林縁部(森と牧場の境目)で生育しているブナ稚樹を掘り取り、牧場跡地に移植し、本来のブナの森に戻す活動を行っています。

本年度は次の日程で植樹活動を予定しています。村の貴重な自然遺産を育てるため、多くの方のご参加をお待ちしています。

●日程

9月28日(日)

午前8時45分

村役場前参加者用バス出発

午前9時45分

カヤの平高原ロッジ前集合

長野県林業総合センター育林部長

小山先生によるガイド(予定)

午前10時20分から

ブナ稚樹の掘り取り、植樹作業

午後0時30分

作業終了 下山

●募集定員

15人(先着順)

●申込先

農林係

●申込期限

9月19日(金)



村公式
ウェブサイト

【農林係 内線132】

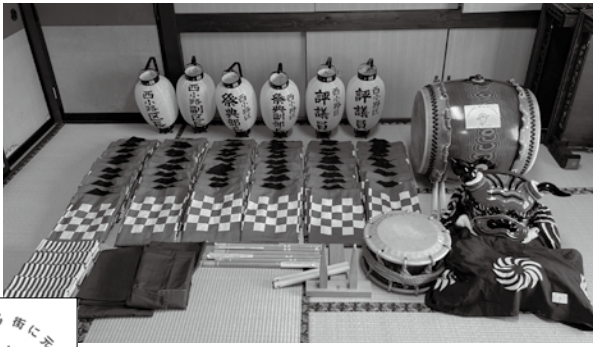
西小路区

宝くじの助成金で整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、西小路区が祭具一式を整備しました。

●整備品

獅子頭・油単・着物・胴長太鼓・附締太鼓・撥・附締太鼓用台・篠笛・法被・提灯・折弓



すべての備品に宝くじの広報表示が入っています。



【政策情報係 内線114】

古着・粗大ごみ等を収集

●古着・古布の収集

日時 10月13日(月・祝)
午前9時～正午
場所 休日エコプラザステーション
(木島平浄化センター内)



●粗大ごみ・小型家電の収集

①10月22日(水)
上木島地区、庚、市之割、西小路、中島、部谷沢、スキー場
②10月23日(木)
穂高地区、南鴨、高石、原大沢、千石、上千石、平沢、馬曲

●場所 各地区の収集場所

※詳しくは回覧板等をご覧ください。

【生活環境係 内線123】

きのこ採り中の

遭難にご注意を

昨年、県内では18名がきのこ採り中に遭難し、うち7名が滑落や発病などにより亡くなっています。

●注意事項

- ・単独入山や単独行動は避ける
- ・入山場所と予定を家族等に伝える
- ・携帯電話やライトを持つていく
- ・急斜面に入り込まないようにする
- ・野生動物に注意する など

●問合せ

長野県警察本部
地域部山岳安全対策課
電話026(233)0110

「ねんきんネット」で

自分の年金を確認しませんか

「ねんきんネット」は、ご自身の年金記録をいつでもインターネットで確認できるサービスです。

●「ねんきんネット」でできること

- ・最新の年金記録の確認
- ・将来受け取る年金見込額の確認
- ・「ねんきん定期便」や「年金振込通知書」などの内容の確認 など

●登録方法

次の2つの方法で登録できます。

- ①マイナンバーカードからの登録
- ②マイナンバーカードとメールアドレスが必要ですが、

②ねんきんネットのユーザーID取得 ※基礎年金番号とメールアドレス、アクセスキーが必要です。

詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認ください。



日本年金機構
ウェブサイト

【生活環境係 内線122】

ご存じですか？

総務省の「行政相談」

9月と10月の2か月間は「行政相談月間」です。

●行政相談とは

国の業務や行政サービスなどへの苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

●相談方法

- ①総務省行政相談センター「きくみみ長野」へ電話で相談する。
電話(0570)090110
- ②「行政相談受付」とインターネットで検索して相談する。
- ③総務大臣から委嘱された行政相談委員に相談する。(詳細は左記)

●村での相談受付日

日時 10月1日(水)
午前9時～午前11時
(予約優先)

予約先 木島平村社会福祉協議会
電話0269(82)4888
場所 社会福祉協議会 相談室
行政相談委員 高山廣志(ひろし)さん

【総務係 内線108】

村制施行 70 周年・調布市姉妹都市盟約 40 周年記念式典

木島平村は、昭和 30 年（1955 年）2 月 1 日に、上木島村、往郷村、穂高村の 3 村が合併して誕生し、今年 70 周年を迎えました。

また、調布市姉妹都市盟約 40 周年も迎えることから、併せて記念式典を開催します。第 2 部の演奏会は、どなたでも鑑賞いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。

【総務係 内線 108】



■記念式典の日程

◎日時 10 月 19 日（日）
午後 1 時 45 分開会

◎内容

【第 1 部】記念式典（若者センター）

- ・式辞、あいさつ
- ・記念品紹介
- ・表彰
- ・村制施行 70 周年記念映像上映 など

【第 2 部】姉妹都市盟約 40 周年記念公演 （村体育館）

- ・学校法人桐朋学園（調布市）による演奏会



セイタカアワダチソウの 拡大防止にご協力を

◎セイタカアワダチソウとは

日本の外来種の中でも特に生態系や人間活動への影響が大きいものとして「生態系被害防止外来種」に指定されています。

種子と地下茎の両方で増えるため、非常に生命力が強く繁殖力も旺盛です。根と地下茎からは他の植物の種子発芽や成長を妨げる物質を出し、自分の生育に有利な環境を作り出します。10～11月に開花し、その後、種をつけます。



◎外来種被害予防の三原則

- ① 入れない
外来種を自然分布域から非分布域へ「入れない」
- ② 捨てない
適正に管理し「捨てない」
- ③ 広げない
すでに野外にいる外来種を他地域に「広げない」

◎駆除の方法

① 抜き取り

根から完全に抜き取り、2～3日天日にさらして、「もやせるごみ」として回収ステーションへ出してください。

※種を付けている場合は、種が飛ばないように十分ご注意ください。

② 刈取り

花が咲いても種になる前に刈り取れば、種子飛散による他の場所への拡大を防げます。また、地下茎に蓄えた栄養分を消費させることが出来ます。



③ 除草剤

除草剤による駆除も効果的ですが、周辺環境へ配慮しながら行いましょう。



【生活環境係 内線 123】

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査が始まります



国勢調査は、日本に住む全ての人と世帯を対象に、5年に1度行われる国の最も基本的な統計調査です。人口や世帯数をはじめ、性別や年齢別、産業別などの人口構造や世帯構成、居住状況を明らかにし、今後の国の政策運営の基礎資料とするもので、大正9年から実施されています。 **【政策情報係 内線 115】**

■ 調査スケジュール

◎9月20日(土)～30日(火) 調査書類の配布

調査員が各世帯に調査票を配布します。1枚の調査票に4人まで記入することが出来ます。必要な枚数を調査員に伝えて下さい。

◎9月20日(土)～10月8日(水) 調査へ回答

10月1日(基準日)現在の世帯の状況について、下記のいずれかの方法で回答してください。

【回答方法】

- ①インターネット回答
- ②紙の調査票を郵送提出
- ③紙の調査票を調査員へ提出

国勢調査2025
【インターネット回答依頼書】
User's Guide to the 2025 Census Survey

総務省統計局 及び センサス市
からのご回答のお願い

かんたん・便利なインターネットでのご回答をお願いします

インターネット回答は10月8日(水)まで
Online submission will be accepted until Wednesday, October 8

98% 利用者から好評!
令和2年国勢調査ではインターネット回答した人の98%が「次回もインターネットで回答したい」と答えています

インターネット回答は以下のログイン用QRコードからアクセスしてください

あなたの世帯のログインIDとアクセスキー
Login ID and Access Key for Your Online Response

ログインID (Login ID) (半角8ケタ)
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
アクセスキー (Access Key) (半角4ケタ)
1234
ログイン用QRコード (QR Code for Login)

簡単で便利な「インターネット回答」がおすすめ。

「インターネット回答」は、お手元のスマートフォンやご自宅のパソコンなどから24時間いつでも回答ができます。

調査票と一緒に配布される『インターネット回答依頼書』のログイン用QRコードを読み取ると、ログインIDやアクセスキーが自動入力されるので、面倒な操作が不要で、簡単に入力が始められます。



■ 調査票が届かない場合

10月1日(水)になっても、調査票が届かない場合は、政策情報係までご連絡ください。

住宅省エネ2025キャンペーン
補助金今年最終申請承ります。

有限会社 **小林工務店**

K's DESIGN
一級建築士事務所



住宅△新築/リノベ/修理
相談下さい。☎82-2369

安心 有利 簡単 建設業の退職金なら

建設業退職金共済制度

6つの
特長

- 国の制度で安全確実
- 掛金が一部免除
- 転職時は企業間を通算して計算
- 経営事項審査で加点
- 掛金は損金扱い
- 電子申請方式で手続き簡単

(独) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

検索 建退共 TEL 03-6731-2866





【生後6か月～高校3年生】

インフルエンザ予防接種の費用を助成します

【健康福祉係 内線127】

村では、季節性インフルエンザのまん延防止と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子どものインフルエンザ予防接種費用を助成します。

***子どものインフルエンザ予防接種は任意接種です。保護者の方は、予防接種による効果や副反応などをよく理解いただき、接種についてのご判断をお願いします。**

対象者	接種日に木島平村に住所を有する生後6か月～高校3年生に相当する年齢の方	
対象期間	令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土） *医療機関によって異なる場合がありますので、あらかじめ医療機関にお問合せください。	
助成金額	【注射の場合】 予防接種に要した費用の全額 ※13歳未満の方は対象期間内1人2回まで 13歳以上の方は対象期間内1人1回まで	【経鼻^{※1}の場合】 上限6千円 ※対象期間内1人1回まで
接種方法	①下記の指定医療機関に確認、予約をしてください。 ②指定医療機関で交付する「木島平村子どもインフルエンザ予防接種助成券兼予診票」に必要事項を記入し、保護者同伴で接種を受けてください。	
その他	接種の際は、母子手帳をご持参ください。	

※1 鼻の中に薬液をスプレーして投与するインフルエンザワクチンの接種方法です。

【インフルエンザ予防接種の指定医療機関】

	指定医療機関名	注射	経鼻	その他
村内	木島平クリニック	○	○	3歳未満不可
	木島平村診療所	○	○	
飯山市	飯山赤十字病院	○	—	かかりつけのみ
	いいやまファミリークリニック	○	○	
	清水内科小児科医院	○	—	
	畑山医院	○	—	
	みゆき会クリニック	○	△	経鼻は検討中
中野市	今井こども医院	○	○	
	北信総合病院	○	○	

指定医療機関以外での接種

指定医療機関以外での接種の場合は、医療機関で全額を支払い、後日申請をしてください。

- ①医療機関で接種料を全額をお支払いください。
- ②領収書・接種済証など（支払額・被接種者および接種日時が分かる書類）を医療機関から交付を受けてください。
- ③助成金を振り込む口座が確認できるものと②の書類を持参し、健康福祉係へ申請してください。



【高齢者等】 インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症 予防接種の費用を助成します

【健康福祉係 内線127】

村では、個人の重症化を予防するため、65歳以上の皆さんを対象にインフルエンザ予防接種と新型コロナウイルスワクチン予防接種の費用を一部助成します。

***いずれの予防接種においても、予防接種法上の努力義務の適用はありません。予防接種による効果や副反応などをよく理解いただき、接種についてのご判断をお願いします。**

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	接種日に木島平村に住所があり、以下のいずれかに該当する方 ① 65歳以上の方 ② 60～64歳で心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害（身体障害者手帳1級）を有する方	
対象期間	令和7年10月1日（水）～ 令和8年1月31日（土）	令和7年10月1日（水）～ 令和8年3月31日（火）
	*医療機関によって異なる場合がありますので、あらかじめ医療機関にお問い合わせください。	
自己負担額	1,500円	4,500円
	*1人1回限りです。予防接種時に、各医療機関でお支払いください。	
接種方法	①下記の指定医療機関へ確認、予約をしてください。 ②指定医療機関で交付する「予防接種助成券兼予診票」に必要事項を記入し、接種を受けてください。 ③医療機関で自己負担額をお支払いください。	

【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種の指定医療機関】

	指定医療機関名
村内	木島平クリニック
	木島平村診療所
野沢温泉村	野沢医院
中野市	アライクリニック
	佐藤病院 ※1
	長谷川クリニック
	北信総合病院

※1佐藤病院と服部医院では「新型コロナウイルス感染症予防接種」は実施していません。

*この医療機関以外に主治医がいる方で、予防接種を希望する場合は、健康福祉係までご連絡ください。

	指定医療機関名
飯山市	いいやま診療所
	飯山赤十字病院
	いいやまファミリークリニック
	小田切医院
	北信州診療所
	清水内科小児科医院
	畑山医院
	服部医院 ※1
	みゆき会クリニック

予防接種健康被害救済制度

予防接種が原因で健康被害が生じた場合、予防接種法に基づき、医療費や障害年金などの給付を受けることができます。

健康被害が発生したと思われる場合は、健康福祉係までご相談ください。詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。



木島平村

移住・空き家 かわら版

村への移住・定住・空き家
に関するお知らせなどを
掲載します！



【移住定住交流会】 笑顔でつながるひととき

移住された方と村民の皆さんが集まり、暮らしや思いを語り合う「移住定住交流会」を8月22日に開催しました。

村の移住定住促進協議会が主催し、移住して間もない方から30年以上の方まで、総勢21名が参加しました。初対面でも会話はすぐに弾み、移住の動機や暮らしの情報交換、繋

がりのきつかけになる和やかな時間になりました。最後には、小さなお子さん同士の名残惜しい姿も見られ、移住者の皆さんが木島平での生活を楽しんでいることが伝わる交流会となりました。



【空き家対策セミナー】 空き家について知ろう

村の空き家事情や活用方法を学ぶセミナーを8月23日開催しました。

前半は村内で不動産業を営むみゆき野企画・幸松さんより、最近の利用希望者の傾向や空き家を売りやすくする工夫などを紹介いただきました。

後半は飯山市の湯本司法書士による無料相談会を行い、事前に申込みれた方々が相談をしました。

村では、空き家相談を随時受け付けています。ぜひお気軽にご相談ください。



【移住定住推進係 内線142】

ちょうふ通信

156

交流推進員の水澤祐介です。

今年度から新たに新店を始めたいイベントを紹介します。

まず、8月25日から27日の3日間、調布市飛田給にある「京王アリーナ」で開催されたフェンシング国際大会に出店しました。この大会は今回が初開催で、子どもからシニアまでさまざまな階級の試合が行われていました。

国際大会ということもあり、世界各国から多くの方々が来場し、会場は賑わっていました。今回は加工品のみ販売となりましたが、調布市内での通常の出店とは異なる層のお客様と交流でき、木島平村をPRする非常に良い機会となりました。

また、同じ週の8月31日には、調布駅前にあるグリーンホールのオープナーに初めて出店しました。この日はホールが無料開放され、吹奏楽コンサートや歌舞伎のワークショップ、バックステージツアーなど、さまざまなイベントが行われていました。新鮮屋から

は、今年度から取り扱いを始めた道の駅ファームス木島平のジェラートを中心に、村の特産品を販売しました。
今後さまざまなイベントに積極的に参加し、木島平村および新鮮屋の魅力を多くの方々に伝えていきたいと思えます。



▲フェンシング国際大会での出店の様子



▲調布駅前のグリーンホールでの出店の様子

地域のできごとに密着！

皆さんのまわりにある情報をお寄せください

【政策情報係 内線114】



そば部の快進撃続く

農林高校そば部が第3位入賞

下高井農林高校そば部は、8月6日に東京都で開催された「第15回全国高校生そば打ち選手権大会」に出場し、Aチームが第3位に入賞しました。また、浦山^{るの}乃羽さん（3年生）が優秀選手賞を受賞しました。

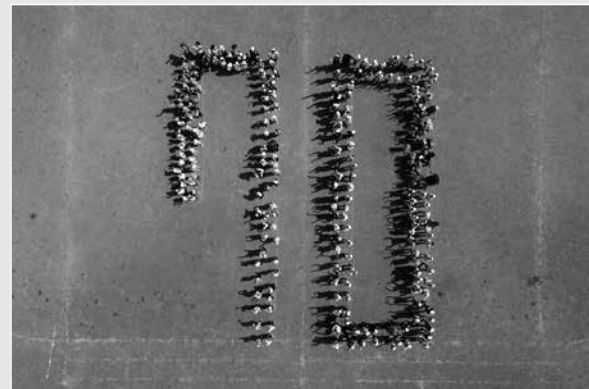
村制施行70周年を記念して

小学生・保育園児で「70」の人文字

村は現在、村制施行70周年を記念して、村の魅力や未来への想いを広く発信するための動画を制作しています。

8月26日には木島平小学校グラウンドにて小学校児童とおひさま保育園の年中・年長の園児たち約240人で村制70周年をアピールする「70」の人文字を作り、上空からドローンで撮影しました。

撮影した動画は、長野朝日放送主催「ふるさとCM大賞」へ応募する予定です。



昨年に続いて開催

3大学の夏季合同ゼミを村で実施

8月29日、文教大学(埼玉県)^{つる}・都留文科大学(山梨県)・お茶の水女子大学(東京都)の学生たちが木島平小学校を訪問し、1・2年生の児童と工作を通して交流しました。今年で2回目の開催となるこの合同ゼミには、今年からお茶の水女子大学も加わりました。

マイナンバーカードを使って

住民票等がコンビニで取得できます

【生活環境係 内線 123】

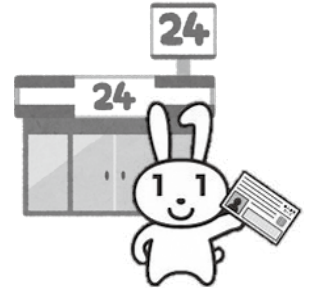
土日・祝日も利用可能
午前6時30分
～午後11時

必要なもの

利用者証明用電子証明書（数字4桁の暗証番号）を設定済みのマイナンバーカード

対象店舗

全国のローソン、セブンイレブンなど、店内に証明書が発行できるマルチコピー機を設置している店舗



取得できる証明書と手数料

住民票の写し	1通 300円	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員か、個人の表示か選択できます。 続柄、本籍、個人番号（マイナンバー）の表示を選択できます。 住民票コードの表示はできませんので、必要な場合は村窓口で請求してください。
印鑑登録証明書	1通 300円	<ul style="list-style-type: none"> 事前に、役場窓口で印鑑登録していることが必要です。 印鑑登録証はコンビニに持参不要です。 印鑑登録後に転出し、再び村に転入した場合は新規に登録が必要です。

※役場では暗証番号の再設定やカード申請時の写真撮影など、申請のサポートを行っています。暗証番号が分からない方やカードを作りたい方など、お気軽にご相談ください。

地域おこし協力隊



せいや
平野 星矢

問合せ 観光振興局
0269 (82) 2800

木島平で最もホットな

夏野菜

木島平村に移住して2度目の夏。待ちに待った夏野菜の季節です。

僕の中で今、最も「きてる」ホットな夏野菜があります。それは、真っ赤なボタンコショウです。去年、木島平村に移住した時に初めて赤く熟したボタンコショウが売られているのを見ました。当初、これを皆さんがどのように調理しているのかが分からないまま、興味本位でカゴに入れてしまいました。

アジア料理が好きだったこともあり、エスニック料理を参考にお酢に漬けたピクルスを作ったのですが、これがもう絶品。これ

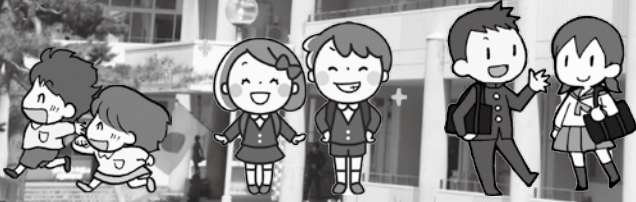
をサンドウィッチに挟んで食べるのですが、トマトほど水分を含んでないのでベタつかず、でも、みずみずしくフルーティーな甘み。ピリッとした辛みがマッチして食欲をそそります。大量の瓶でピクルスを作り置きし、今では僕のおはことなりました。

そして話は戻ります。結局この真っ赤なボタンコショウはこの地域で、どのようにして食べられているのでしょうか？誰か教えてください（笑）。



▶ボタンコショウは知っていましたが、熟したものは初めてでした。

きじま平っ子ホット情報



保育園、小学校、中学校で、すくすくと育っている村の子どもたちの授業や取組み、行事の様子を紹介しています。

【子育て支援係 内線162】

保育園

プールじまい

今年は暑い日が多く、子どもたちは、毎日歓声をあげながらプール遊びを楽しみました。

8月19日には、プールじまいが行われ、子どもたちは好きな色の水風船を釣ったり選んだりし、1歳児と0歳児の子どもたちはシャボン玉を持ち帰りました。

大きなプールとは来年までお別れですが、まだまだ続く暑い日には水遊びを楽しみむ予定です。



小学校

2学期始業式



33日間の夏休みが終わり、2学期が8月21日からスタートしました。

夏休みにしかできない体験をしたり、学習や研究、工作などの活動に取組んだりして、充実した休みを送ることができた子どもが多かったようです。

始業式では、4年生と6年生の代表児童が「2学期に頑張りたいこと」を作文で発表しました。学習面のほか、6年生は特に児童会活動を頑張りたいという発表がありました。

中学校

2学年 職場体験学習

7月23日と24日に職場体験学習を行いました。今年度からは日程を夏休み中に変更しました。

村内外の20箇所の事業所に協力いただき、それぞれの生徒が興味・関心のある仕事を体験することができました。

生徒たちは、働くことの意義や喜び、厳しさ、あいさつや返事の大切さなど、たくさんのお話を学ぶことができました。一人ひとり、レポートにまとめてけやき祭で展示する予定です。





写真展～百年のしあわせなとき～



村内を中心に、県外からも集まった大正から令和までの「結婚」にまつわる写真を展示します。

この機会に、ぜひ中町展示館へ足を運んでいただき、家族や友人と語り合ったり、1人でゆっくりと時代に想いをはせたりしてお楽しみください。人生で最も祝福される瞬間を集めた展示会が皆さんの交流のきっかけになれば幸いです。

- 日 時 9月28日(日)～10月18日(土)
午前10時～午後4時
- 会 場 中町展示館
(木島平村大字上木島680-1)
- 休館日 木曜日
- 入 場 無料



「結婚」にまつわる写真募集中
会期中のイベント企画也大歓迎

【問合せ】きじまだいら部 電話 090 (8747) 9648 (西澤) ※令和7年度協働の村づくり支援金活用事業です。

定期購入の解約は 「返品」だけではできません



【相談事例】

ネット広告で見たサプリを注文し、1回だけのお試しのつものが2回目が届いたので送り返すと請求書だけが送られてきた。支払う気はなく放置していたら、法律事務所から通知が来た。

【アドバイス】

- ・自分は1回分しか注文していないつもりでも、商品を返送したり受取りを拒否するだけでは解約にはなりません。
- ・ネットで購入する際は、最終確認画面などで「定期購入」になっていないか、解約方法や解約条件、支払総額などをしっかりと確認しましょう。また、これらの記載は必ずスクリーンショットで保存しましょう。
- ・誤認するような表示があった場合などには、申込みを取消せる場合があります。
- ・不安なときは、長野県消費生活センター (0263 (40) 3660) または消費者ホットライン (188) に相談しましょう。

【生活環境係 内線 121】



9月は敬老月間です



9月は多年にわたり社会に貢献されてきた方のご長寿をお祝いする敬老月間です。

村では最高齢者(104歳)と今年100歳と米寿(88歳)を迎える在宅の方を対象に、長寿を祝福する敬老訪問を9月15日(月・祝)に実施します。



【健康福祉係 内線 124】

子どもを養育しているひとり親家庭

児童扶養手当



●受給対象者

離婚や死亡その他の理由によってひとり親となり、対象となる児童を養育している父、母、養育者（親に代わって同居し養育している方）
※所得など一定要件があります。

●対象となる児童

18歳に達した日以降の最初の3月31日までの児童

※心身に中程度以上の障がいをもつときは20歳未満まで延長。

●必要書類

- ・請求者と対象児童の戸籍謄本
- ・認定請求書など
- ・マイナンバーカードまたは個人番号通知書

【子育て支援係 内線 162】

障がいのある児童を養育している家庭

特別児童扶養手当



●受給対象者

対象となる児童を監護する父もしくは母（所得の多い方）、または養育者（親に代わって同居し養育している方）

※所得など一定要件があります。

●対象となる児童

精神または身体に障がいのある満20歳未満の児童

●必要書類

- ・請求者と対象児童の戸籍謄本
- ・所定の診断書
（療育手帳がA判定の場合または身体障害者手帳の1～3級が交付されている場合はその写しにより省略できる場合があります）
- ・マイナンバーカードまたは個人番号通知書

【子育て支援係 内線 162】



もったいない情報



もったいない情報とは、家庭で不要になった日用品などを、村民の方同士で譲り合いをさせていただく仕組みです。

譲ります

その他条件あり
詳細は担当まで

- ・ディズニー英語システム 教材セット
（10年ほど前に購入、未使用に近い）

譲ってください

- ・マージャンセット
- ・小型管理機（マメトラ）
- ・小野式製麺機
- ・スキー板 160cm（ビンディング付）、ブーツ 27cm、ストック ※ピンク以外



譲りたい、譲ってほしい品物がある方は、ご連絡ください。

【生活環境係 内線 123】

今年のハロウィンジャンボは、 1等・前後賞合わせて5億円！

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月19日（金）から全国で2種類同時発売されます。各1枚300円です。

宝くじの収益金は長野県の販売実績により配分されますので、長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

●ハロウィンジャンボ

- 1等 3億円×12本
- 前後賞各 1億円×24本
- ※当せん本数は発売総額360億円・12ユニットの場合

●ハロウィンジャンボミニ

- 1等 3千万円×50本
- 前後賞各 1千万円×100本
- ※発売総額150億円・5ユニットの場合

●発売期間 9月19日（金）～10月19日（日）



【政策情報係 内線 114】

9月は健康増進普及月間です

適切な運動や食生活などを通じて健康寿命をのばし、人生の最後まで元気に楽しみながら健康な毎日を送ることを目指しましょう。



生活習慣病とは

生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が発症・進行に深く関与する疾患の総称です。代表的なものに、がん、心疾患、脳血管疾患などの病気があります。

ただし、生活習慣病の発症には、生活習慣だけでなく遺伝的要因などの複数の要因が影響しています。

生活習慣病は予防が大切

+ 10 (プラス・テン)

今よりも10分多く体を動かしてみましょ。普段から元気からだを動かすことで、糖尿病、心臓病、脳卒中、がん、足腰の痛み、うつ、認知症などになるリスクを下げることができます。

運動が苦手な方は、歩く、階段を使うといった日常生活の中で+10することがおすすめです。



1日3食バランスのとれた食事を摂る

私たちの体は食べたものでつくられています。バランスのとれた適切な量と質の食事を、1日3食規則正しく食べることが健康なからだの土台となります。生活習慣病を予防するためには、食生活を整えることが重要です。



禁煙

禁煙するのに遅過ぎることはありません。たばこをやめると、24時間以内に心臓発作の危険性が減り、1年後には肺機能の改善がみられ、5年後以降は肺がんの危険性も低下し始めるなど、確実に健康の改善につながります。

また、すでに病気を持っている方でも禁煙をすれば健康改善効果が期待できます。



定期的に健康診断を受ける

1年に1回は健康診断を受けて、自分自身の体の状態をチェックしましょう。



包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター

高齢者とそのご家族からの相談をいつでも受け付けています。

健康福祉係 内線 126・128 ★直通電話 0269 (82) 4771

9月はアルツハイマー月間です

●もしも、認知症になったら

もし、自分が認知症になったら…、家族や親しい友人が認知症と言われたら…、あなたは想像したことがありますか。認知症になって、“何かがおかしい”と初めに気付くのは本人です。今までできていたことができなくなってしまい、「どうして上手くいかないのか」、「家族に迷惑をかけてしまう」、「この先自分はどうなってしまうのか」など、様々な思いを抱きます。

●認知症の方への接し方

認知症は、新しい治療薬も開発されていますが、周りの人の対応が重要になります。認知症の人と接する時の基本姿勢は、①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない の3つの「ない」です。認知症になったからといって、すべてが分からなくなるわけではありません。一人の人として、相手を尊重した対応が大切です。

次回の「集まろう！通いの場 ピース」

9/18 (木) 切り紙に挑戦！～素敵な作品をつくろう！～

講師：裨津 やすこ 恭子先生

こんにちは 保健補導員会です

複十字シール募金活動にご協力をお願いします

複十字シール運動は結核のない世界をつくる運動です

●国内での運動

患者数が減少し、結核への関心が低下しているため、普及啓発に重点を置いて活動しています。

●世界での運動

国内の結核制圧活動で培った技術、知識、経験を活かして、世界の人々を結核から守るために国際協力活動をしています。



シールぼうや

●募金へのご協力をお願いします

○募金箱設置場所

役場、保健センター

○設置期間 10月31日(金)まで

○募金の使い道

結核に関する調査・研究・発展
途上国への結核対策援助や結核
予防団体の活動費として使われ
ます。

■結核とはどんな病気？

結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。最初は風邪に似た症状で始まりませんが、痰のからむ咳・微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は早めに受診しましょう。

特に高齢者の方は、症状が出なくても、毎年、胸のレントゲン検査を受けましょう。

■結核は過去の病気ではありません

国内では未だ1日に27・6人の新規患者が発生し、43人が命を落としている日本の重大な感染症です。

結核菌に感染しても、健康であれば免疫の働きによって結核菌を抑え込んでしまいます。薬で治るようになりましたが、早期発見・早期治療が重要です。

【保健補導員会事務局

(健康福祉係) 内線 126

農林のそば
全国への挑戦



7月30日、群馬県太田市で開催された「第6回日本そば文化学院全国高校生そば打ち大会」に、本校そば部7名が出場しました。個人戦に12名、団体戦には12チームが出場し、そば打ちの技能を競い合い、個人戦で優勝、団体戦では準優勝という素晴らしい成績を収めました。

さらに、8月6日に東京都港区で開催された「第15回全国高校生そば打ち選手権大会」では、団体戦で第3位、個人では1名が優秀選手賞を受賞しました。

これら結果は、日頃の練習の成果と部員たちの努力、そして地域の皆さんのご支援のたまものです。材料提供や技術指導など、心より感謝申し上げます。今後も地域に根ざした活動を大切にしていきます。

中学生体験入学



7月28日、本校で中学生を対象とした体験入学を実施し、109名の中学生が参加しました。

参加者は普通科と農業科あわせて8つの講座から2つを選び、授業を体験します。

普通科では数学・理科・英語・体育の授業、農業科では野菜や動物とのふれあい、水質調査、ジャム作り、年輪に関する座学など、本校ならではの内容が用意されました。

中学生たちは各講座に真剣に取り組み、初めての学びを楽しんでいました。体験型の授業では、他校の生徒同士で交流する姿も印象的でした。

この体験入学が進路を考えるきっかけとなり、本校の魅力を知ってもらう機会になれば幸いです。

フランス大使館訪問



昨年度の全国農業高校・農業大学校デジタルコンテストにて「フランス大使館賞」を受賞し、副賞として、8月6日、農業クラブ会長の中澤さん（3年生）が、在日フランス大使館の見学会に参加しました。

農務参事官ジエローム・ペルドロさんと農務担当官水田さんに出迎えていただき、見学会の冒頭では、約15分間、本校の活動について中澤さんがフランス語でプレゼンテーションしました。その後、フランスの農業や大使館の広報活動、特にSNSの活用についての説明や、大使公邸の外縁を案内していただきました。

中澤さんは「とても貴重な経験ができた」と話しており、フランス大使館と関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。

駐在所だより



田口警部補

木島平村駐在所
☎ 0269(82)4137

9月21日〜30日
秋の全国交通安全運動

●運動の重点

- ① 歩行者の交通事故防止
- ② 車のライトと飲酒運転対策
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用者の安全確保
- ④ 高齢者の交通事故防止

○歩行者の皆さんへ

・道路を渡るときは横断歩道を利用しましょう。

・夕暮れ時や夜間に外出するときは明るい色の服を着たり、夜光反射材などの光るものを身につけて自分の存在をアピールしましょう。

○ドライバーの皆さんへ

- ・運転中はスマホの利用をやめましょう。ながらスマホは危険です。
- ・飲酒運転や妨害運転等は重大事故の原因になる悪質な危険な行為ですので、絶対にやめましょう。
- ・早めのライト点灯やハイビームの活用により、歩行者を早期に発見して事故を防ぎましょう。

消費者の会情報



ガスや灯油を節約しましょう

ガスや灯油は燃えることで二酸化炭素を排出します。地球温暖化を防ぐためにも、燃料と水の使い方を工夫し無理なく節約しましょう。

◎調理は効率よく

- ・鍋ややかんの外側についた水滴は拭き取りましょう。水滴を蒸発させるために無駄な時間とエネルギーが使われます。
- ・食器を洗うときは、お湯を出しっぱなしにせず、まとめてすすぎましょう。燃料と水が二重に無駄です。



消費者の会マスコットキャラクター「まぐろ」

◎お風呂も効率よく

- ・お風呂は入浴時間に合わせて沸かし、沸いたらなるべく早く入りましょう。
- ・夏の時季は、朝のうちに浴槽に水を張ることで気温で温まり、沸かす時間と燃料を節減できます。
- ・お湯につかる人数が少ない時や夏には、シャワーだけにすることも一つです。シャワーのほうが燃料と水の使用量の節約につながります。



消費者の会事務局（生活環境係） 電話 0269 (82) 3111 内線 121

長野県司法書士会による

「無料法律相談会」

長野県司法書士会における無料法律相談会を実施します。相続など、心配ごとを解決しませんか。

●日時 10月4日（土）

午後2時～午後4時

●場所 農村交流館

●相談料 無料

●その他

- ・秘密は厳守します。
- ・予約は不要ですが、相談者が多い時はお待ちいただく場合があります。

◎相談内容

- ・家や土地のこと
- ・相続のこと
- ・家族のこと
- ・借金のこと
- ・会社のこと
- ・裁判のこと
- ・日常生活のもめごと など

◎問合せ

長野県司法書士会 青木事務所
電話 0269 (33) 1950



【生活環境係 内線122】



住宅省エネ 2025キャンペーン

先進的窓リノベ

今年が最後のチャンス!!

窓リフォームが補助金で半額相当

夏は涼しく

冬は暖かく

光熱費削減



＼ 村民の方は特典付き！
(有)ヤマザキ住研

詳しくは下記まで /

Tel 0269 (82) 2201 Fax 0269 (82) 3146
Mail zyuuken@miy.janis.or.jp

村税等の口座振替日は9月25日(木)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

社協関係の行事は28ページ
「社協の予定」をご覧ください。

9月

5日	4土	3金	2木	1水	30火	29月	28日	27土	26金	25木	24水	23火	22月	21日	20土
村ぐるみ防災訓練	おひさま保育園運動会 8時45分〜	地区づくり懇談会(稲荷区) 19時〜		木島平小学校6年生宿泊体験学習(〜3日) 心配ごと相談 9時〜11時	村税等納期限		休日エコプラザ 郡球技大会 8時30分〜 9時〜11時45分		木島平中学校けやき祭(〜27日)	農業委員会総会 18時〜 村税等口座振替日		秋分の日	星空観察会 19時〜	高社山一周駅伝大会 7時30分〜	調布花火観覧ツアー(〜21日)

村税の納付をお忘れなく

令和7年4月から、村税の納め方を「単税方式」へ変更しました。

9月は、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付月です。

納期限は9月30日(火)です。

お忘れのないようにお願いします。

【税務係 内線112】

ごみの処分量

燃える ごみ処分量	令和7年8月	令和6年8月	前年同月比
	65,500kg	80,200kg	82%
燃えない ごみ処分量	令和7年8月	令和6年8月	前年同月比
	4,330kg	6,030kg	72%

古紙の売払金額

令和7年8月

品目	重量	単価	金額(税込)
新聞	960kg	26.0円/kg	27,456円
雑誌・雑紙	2,690kg	16.0円/kg	47,344円
段ボール	1,250kg	16.0円/kg	22,000円
紙パック	40kg	6.0円/kg	264円
合計			97,064円

◎毎月の友引は事前相談

お葬式の費用に関する漠然とした不安を抱く方は、多くいらっしゃいます。
専門のスタッフが、そういった不安を取り除くために事前相談を受け付けております。お気軽にご連絡ください。



(有)樋口造花店

☎ (0269) 62-2677



葬儀・お通夜・法要・お斎会場

セピアホール樋口

有料広告

しんじょう 人権かるた その友達の一言を	20月	19日	18土	17金	16木	15水	14火	13月	12日	11土	10金	9木	8水	7火	6月	
		村制施行70周年・姉妹都市40周年記念式典 13時45分〜 家庭の日			健康相談・介護相談 9時〜11時 コミュニティ・スクール推進委員会 17時〜		民生児童委員協議会定例会 14時〜 広報配布日	古着・古布収集 9時〜正午 スポーツの日	村民スポーツチャレンジデー 10時〜							

すこやか子育てカレンダー

【9月20日(土)～10月19日(日)】

予防接種

受付：13:00～13:15
 場所：保健センター
 ●肺炎球菌・ロタウイルス
 : 9月29日(月)
 ●五種混合：10月8日(水)

BCG 予防接種

日にち：9月25日(木)
 受付：11:30
 場所：木島平村診療所
 対象：令和7年2月生

乳児整形検診

日にち：10月2日(木)
 受付：13:15～13:30
 場所：保健センター
 対象：令和7年5～8月生

子ども健康相談

日時：10月16日(木)
 時間：9:00～11:00
 場所：保健センター

おひさま広場

保護者同士の交流の場として、おひさま保育園プレイルームを開放します。
 日時：月曜日～金曜日(保育園開所日)
 9:00～11:30



おひさま教室

場所：おひさま保育園プレイルーム
 ●9月30日(火) 9:45～
 「かおり先生の食育教室♪」
 保育園のメニューなどを基にした離乳食を紹介します。
 ●10月7日(火) 9:45～
 「ケヤキの森に行こう!」
 ケヤキの森公園へ散歩に行きます。
 ●10月14日(火) 10:00～
 ※時間が異なります。ご注意ください。
 「おひさま保育園説明会」
 園長からの保育園の説明後に、園の見学などを行います。
 入園を希望されている方はぜひお越しください。

8月の出動件数 (岳北消防本部)

消したよね 人にまかせず 自分の目

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	1件	1件	23件	野尻温泉村	0件	0件	22件	その他	0件	0件	6件
飯山市	0	1	140	栄村	0	1	12	《合計》	1	3	203

議会

No.274



令和7年度

議会国内視察研修

6月17日～18日に県内の辰野町、松川町、諏訪市、松本市を視察しました。今年度は山浦登議員・丸山邦久議員の報告書を抜粋・編集し、掲載します。
全議員の報告書は、議会事務局で、どなたでも閲覧できます。

【辰野町空き家店舗活用のトビチ商店街】

国の「地域商業複合化推進事業」を活用し、空き店舗を多様な人が



老舗も新店舗も閉じたままの店舗も飛び飛びの商店をつないで、新たな価値観で作るトビチ商店街

交わる空間に生まれ変わらせ、新たな人の流れを生み出している辰野町の「トビチ商店街」を視察した。

辰野駅近くの商店街は、本通りと裏通りの2本の道路に沿って商店が立ち並んでいる。この事業は、町役場の1人の職員と辰野町出身の集落支援員が店を出すことから始まった。空き店舗が目立つ中で誰かに押し付けられるのではなく、店主やお客さんが「ユルく」つながり、情報共有を基本に、空き店舗の活用が進んだ。旧商工会館を「空間美術館」に、旅館を「ゲストハウス」に、電気店を「アパレル」「コーヒースタンド」に、美容雑貨店を3人でシェアして店を開店したりと、それぞれが希望を持ち出店している。

開店前の店舗もあり、人通りはまばらであったが、商店街を盛り上げ「楽しいまち」をイメージし、活性化と発展を目標に活動していることが随所で感じられた。

【松川町環境にやさしい有機農業の推進】

松川町は農家の高齢化、人口減少で遊休農地が広がり、その解決策として、「遊休農地を活用した元氣な

野菜を作る」というユニークな取り組みで、「学校給食」と「遊休農地対策」をコラボさせた。

家庭菜園から一歩踏み出し、環境に配慮した農作物の栽培を学校給食に提供、2020年に県、国の支援制度を活用、2023年に農林水産省が後押しする「オーガニックビレッジ」を宣言した。

遊休農地対策として、学校給食に有機栽培の米や野菜が使われることを積極的に後押しし、町民に遊休農地を貸し出す「一人一坪農園」での野菜づくりを呼びかけている。

毎月町内の小中学校や保育園の栄養士と農家、町の農業振興係による会議が行われ、栄養士が作った翌月の献立を基に、各農家の畑や田んぼの状況を確認しながら、野菜の出荷量のすり合わせをしている。

町内産の有機作物を学校給食の食材として使うと、農業振興予算から、野菜は価格の4割、有機栽培が難しい米は価格の7割の補助があり、学校側は食材を安く調達できる。有機作物を学校給食で使う「有機給食」の取組みは、農家の経営の安定にもつながっている。

また、給食に出荷する農家は「ゆうき

給食とどけ隊」というグループを作り、おいしくて豊かな給食が実現しただけでなく、地域の魅力もアップしたという。中には若い新規就農者もおり、移住者の増加につながることも期待している。

また、ケーブルテレビで一般向けに野菜づくり講座を放送し、農家向けに専門家による有機栽培の研修会も実施している。



農家による有機栽培の説明

遊休農地対策から始まった地産地消有機給食の取組みは、町の人たちが立場を超えて連携し、食育の充実や農業の振興など、幅広い地域づくりにつながっている。

(山浦 登)

議会に対するご意見をお聞かせください。

電話

☎0269(82)3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

【サラリーマン農業に取り組み 株式会社かまくらや】

松本市に本社を置く「株式会社かまくらや」を視察先に選び、代表取締役藤本孝介氏から話を伺った。

【これまでのかまくらや】

株式会社かまくらやは、スズキアリーナ松本を母体とし、創業60年の老舗「鎌倉麺業」に信州産のそば粉を卸す会社として2009年にスタートした。

その動機となったのは、スズキアリーナの社長田中浩二氏が松本盆地に年々拡大する耕作放棄地を憂いていたこと、鎌倉麺業の社長鎌倉完至氏が、信州産そば粉が入っていない信州そばを販売していることを心苦しく思っていたことに起因している。

設立当初の「経営理念」は、
①地域のニーズに応える農産物をつくる。欲しいけれども、なかなか地元産が手に入らない作物を安価に供給する。

②農地活用。条件の悪い耕作放棄地であっても断らずに引き受け活用する。

③農業で人が働ける環境を作り、雇用を創出する。

当時のソバの国内自給率は2割で、8割を中国産などの外国産に依存していたため、8割の伸びしろ

があることをビジネスチャンスと捉え、事業を開始した。

開業当初は信用がないため、土地を貸してくれる農家は皆無であった。松本市と安曇野市の農業委員会に何度もあつせんを依頼したが、警戒されて相手にされなかった。

最初にあつせんしてもらえたのは、耕作放棄されて10年以上経っている「リンゴ畑」であった。ジャングルのようになっており途方に暮れたが、「経営理念②」に基づいて開墾したところ、徐々に信用を得て、現在では圃場1500枚、面積にして220ヘクタールを超えている。

ソバは120ヘクタール栽培し、二期作で収量を上げているのが特色である。「経営理念①」に基づき、順次栽培品目を増やし、現在ではジュース用トマト9ヘクタールで500トン、そのほかに大豆・リンゴ・野菜・ニンジン・たまねぎ・薬草を栽培している。

ソバは、最初から販路が確立されていたことが「かまくらや」には幸いしている。また、その他の栽培品目についても、販路を確立して栽培していることは見習うべき戦略であると感じた。

「経営理念③」に基づいて雇用を創出した結果、従業員数34名、平均年齢30歳（うち新卒定着数23名、定着率70%）となっている。

そして最大の特徴は、全員が正規雇用の「サラリーマン」であること。



そば畑の見学

【今後のかまくらや】

2024年、サラリーマン農業というスタイルが評価され「第53回日本農業賞」で大賞を受賞した。今後の経営戦略を次のように定めている。

①サラリーマン農業実現のため、機械化・IT化で作業の効率化と情報共有を図る。

②カイゼン活動（トヨタの生産方式から生まれた）や日々の作業計画を作成し、生産性を高め、一人当たりの粗利益高を伸ばす。（我々が訪れた時もトヨタから講師を招いて学習していた。）

③多品目栽培・6次産業化で月別の収支を平準化し、安定経営を

実現する。

この経営戦略を通して、「未来の会社像」を次のように定めている。
・企業として継続して農地を耕作し続ける。

・農地と雇用の受け皿として継続・発展している。

・労働環境や就業規則が整備されている。短時間正社員制度、残業代（1.25倍）、休日（105日）、有給取得率（100%）。

・地域の一般企業（製造業）と同等の賃金・ボーナスを実現。

・地元でも有名な人気企業。

・障がい者がいきいきと働くことができる会社になっている。

【感想】

サラリーマン農業に取り組んでいるため、今後の経営圧迫要因になるのは人件費である。

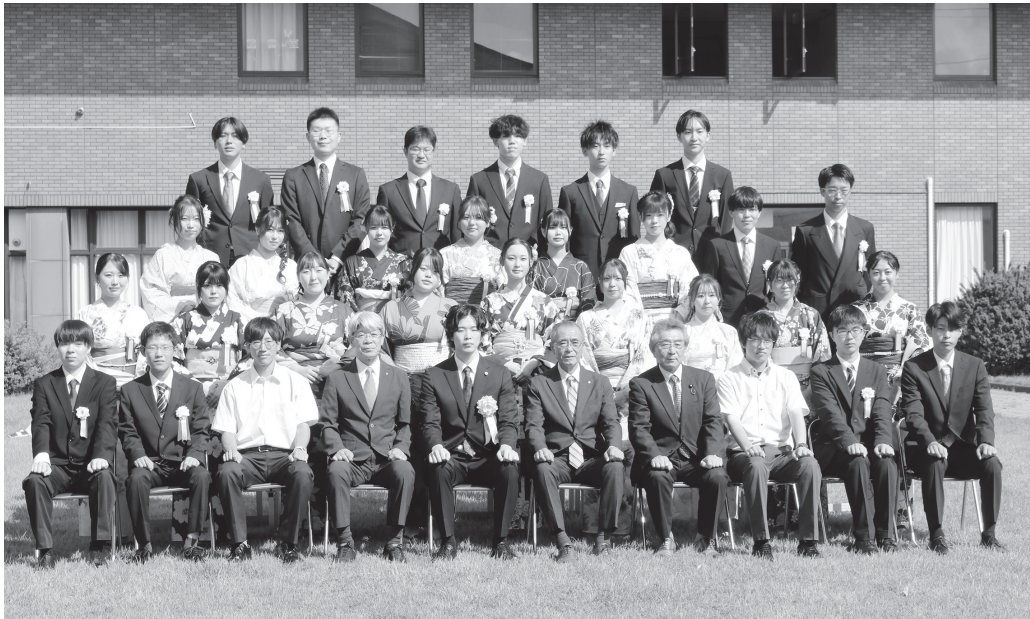
「未来の会社像」を実現するためには、月給1万円の昇給が必須であり、社員数50名と仮定すると、毎年600万円の人件費が増え、厚生福利費を含めると、800万円の経費が毎年増えることになる。

農地拡大で収量を増やすのか、6次産業化で粗利幅を増やすのか、機械化で作業の効率化を図るのか、カイゼン活動で生産性を高めるのか、今後の「かまくらや」の動向から目が離せないと感じた。

（丸山邦久）

令和7年度二十歳を祝う会 ~支えてくれた人に感謝して~

8月15日、^{はたち}二十歳を祝う会（旧 成人式）が、28名の出席のもと若者センターで開催され、村長をはじめ中学時代の恩師から心のこもったエールが送られました。



【実行委員長 挨拶】（一部抜粋）



加藤 仁さん

私たちは、この自然豊かな木島平村で育ち、家族をはじめ、本日お集まりいただきました恩師の方々、そして、大勢の村民の皆さまの温かなご支援のもと、この日を迎えることができました。

近年は、政治問題や社会問題、AIなどの先端テクノロジーの普及、戦争、災害など、ありとあらゆる場面で予想外な出来事が世界規模で起こり続けており、日本も含め、情報も人も異常に入り乱れている状況です。

非常に大変で困難が多い時期に成人したわけですが、だからこそこれを機に、もう一度身の回りを見渡し、そして自分と向き合い、支えてくださる方々や、今ある環境への感謝を忘れず、真心を大切に、次は私たちが皆様の支えとなる人になれるよう前進して参りたいと思います。

【令和7年度二十歳を祝う会 出席者】（氏名掲載希望者のみ）

阿部 優杏 / 浦山 みもぎ / 大塚 莉子 / 嘉生 彩夏 / 加藤 仁 / 金井 晴汰 / 小林 楓季 / 小松 大地 / 佐藤 歩 / 佐藤 虹 / 佐藤 遙 / 高木 愛美 / 武田 詩英天 / 中村 春花 / 西澤 来夢 / 長谷川 陸也 / 林 真叶 / 松井 奈々 / 丸山 姫風 / 宮島 早水 / 宮島 愛実 / 森 菜々実 / 安田 祐陽 / 山田 幸成 / 湯本 彩羽 / 湯本 眞生 / 湯本 美月 （敬称略）

生き、活き、
木島平

No. 592

誰もが暮らしやすい持続可能な村

「安心して子育てでき、誰もが学び続けられる」

発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269（82）2041
FAX：0269（82）4020
E-mail：
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

木島平村制施行70周年
調布市との姉妹都市盟約40周年記念

第41回 夏まつり
盛大に開催

第41回夏まつりを8月9日、中央グラウンドを会場に開催しました。

今年には村制施行70周年および調布市との姉妹都市盟約40周年を記念した夏まつりとして、調布市から市長、市議会議長、文化協会他多くの皆さんをお迎えしました。

午後5時の花火の合図を皮切りに、庚青年部、商工会、消防団、観光振興局、育成会などの屋台村が開店。

午後6時30分からの開会式を挿み午後6時から村内グループ他調布市文化協会加盟団体によるステージ発表が行われました。

その後、大勢の子どもの参加で木島平民謡を踊る子ども盆踊り、木島平どどんか、調布音頭、からす踊り保存会の先導による恒例のからす踊りを調布市の皆さんとともに楽



開会式

しく踊りました。盆踊り終了後、子ども盆踊りに参加してくれた子どもを対象に、調布市関係グッズなどが貰える大抽選会を行い大変盛り上がりました。最後に例年の倍以上の規模となった花火を打ち上げるな



オープニングを飾る「FreeSounds」



調布市文化協会の皆さん

ど、記念の年の夏まつりとして、大勢の参加により盛大に開催しました。



木島平・調布フラダンス共演



「Beat☆Heart」



会場のにぎわい

ステージ発表参加グループ・団体

- FreeSounds (軽音楽・下高井農林高校)
- Beat ☆ Heart (ダンス)
- RI・ZU・MU (ダンス)
- ナーレフアマモ (フラダンス)
- Pua Kiele (フラダンス)
- ハワイアンフラ協会(フラダンス・調布市)
- J-color's (ダンス)
- 民謡舞踊友好会(民謡舞踊・調布市)



子ども盆踊り抽選会



盆踊り「調布音頭」

シニア学級 第3回せつこ塾

開催

シニア学級第3回せつこ塾を7月24日に開催しました。今回の教養セミナーのテーマは村外研修・歴史、樋口和雄ふるさと資料館長を講師に『蔵のまち「須坂」を訪ねる』をテーマとし、近代シルクロードの起点として、明治から昭和初期、製糸の町として栄えた須坂を徒歩で巡りました。



笠鉾会館にて



旧越家住宅にて

- 見学場所** ①旧越家住宅 ②墨坂神社 ③笠鉾会館ドリームホール
④ふれあい館まゆぐら ⑤臥竜公園（須田城） ⑥塩屋醸造



ふれあい館まゆぐら

9月の第5回せつこ塾

9月の第5回せつこ塾、前半の教養セミナーのテーマは【詩文】、「俳句を味わう」〜信州を訪れた種田山頭火〜として本山育人（俳号 流水）さんを講師に、放浪生活で出会った風景や人々への共感の中で詠んだ種田山頭火について学びます。後半のサークル活動は軽運動を行います。

◆日時 9月24日（水）

午後2時から午後4時30分

◆会場 農村交流館

○せつこ塾の塾生を随時募集しています。希望がありましたら木島平村公民館へお問い合わせください。
☎0269（82）2041

ふるさと探検隊

『錦秋の高標山を登ろう』参加者募集



山頂から下界を望む

高標山（1747.3m）は「たかっぴょう山」とも言います。カヤの高原キャンプ場から2時間ほどの距離に位置し、山頂からの雄大な眺望が魅力です。

村制施行70周年を迎えた木島平村を一望しませんか。
日時 10月13日（月・祝）
午前9時から午後3時頃
雨天中止

集合場所 農村交流館

講師 丸山孝治さん（木島平自然学校）

参加費 無料

参加対象 小学生以上（小学生は保護者同伴）
募集人員 15人（定員になりましたら締め切ります。）

申込み 木島平村公民館

☎0269（82）2041

申込期限 10月6日（月）

※申込みされた方へは詳細を後日通知します。

小見分館

人権同和教育学習会

が開催されました

今年度開催予定17分館中2番目の開催となる、小見分館人権同和教育学習会が8月3日の日曜日午後2時から小見生活改善センターを会場に開催されました。

小見分館ではコロナ禍もあり6年ぶりの開催でしたが、地区の会議の前後での開催と工夫いただき、19人の大勢の参加により、山屋秀夫村人権同和教育指導員を講師に『部落差別（同和教育）の歴史と現状』について学習しました。参加者から「今の時代の同和教育についての興味深い内容でした」との感想をいただきました。



図書館だより

今月の一冊 公民館図書委員 山本 優子

真夏のような暑さが続きますね。暑さとともに、未だ鮮明に脳裏に焼き付いているのは、甲子園、全国大会、インターハイの名場面。集大成としての大会、心打たれる場面がたくさんありました。

硬式野球の西湘シニアに所属するピッチャー、中学3年生の秋山航太郎選手もその一人。最後の試合で、志望校の野球部の監督からのスカウトに賭けていました。大事な試合で見事に優勝したものの、期待していた高校からのオファーは無く、憧れの監督から掛けられた言葉は「いつから痛めてる？」。

選手生命に関わる肘の故障、高校の選択、進学とともに味わう苦悩。様々な経験をしながら、目の前の壁を必死に乗り越えていきます。

もがきながらも前進しようとする主人公目線、親としての心持ち。最初に頁をめくってから、すぐに泣ける場面に、と思ったら、何度も何度もそのようなシーンに巡り遇います。「野球の話だから分からないかもしれない」なんて、最初によぎった思いはすぐに吹き飛びました。2025年本屋大賞2位。燃えたぎる炎のようであり、深々と燃え続ける炭の火のような、熱い青春と感動を味わえる一冊です。

『アルプス席の母』

早見和真 / 著



☆新着図書☆

「紙の温度」が出会った世界の紙と日本の和紙(紙の温度株式会社) ガザ、戦下の人道医療援助(萩原健) 汗っかき・多汗症で悩んだら最初に読む本(山城絵里) 農家が教える厄介な雑草の叩き方(農山漁村文化協会) 水中の哲学者たち(永井玲衣) ミルクの本(ミルクマイスター高砂) 新釈小泉八雲『怪談』(雪富千晶紀) 信じ切る力(栗山英樹) パパイアから人生(夏井いつき) 汚名(和田はつ子) 潮音第3巻(宮本輝) 最初の星は最後の家のようだ(太田愛) オレンジ・ランプ(山国秀幸) 工房の季節(ヨンソミン) 寂滅の剣(北方謙三)

☆児童図書☆

1945年8月6日あさ8時15分、わたしは(原爆を体験した子どもたち) だろぼうジャンボリ(阿部結) たんじょう日(井上よう子) ステラとチョコレートの星のプリンセス(深谷しずく) くも(しおたにまみこ)



ちっちゃな図書館

往郷911-7若者センター内 ☎82-3111(内線206) 月曜日休館
開館時間・平日9時~17時45分 / 土日祝8時30分~17時15分



「夜、虫がうっせつけん、なつちよだえい。夜の虫がうるさいけど、お変わりないですか。」

「盆明けから、お祭りの笛聞けてきた。お盆明けから、お祭りの笛の音が聞こえて来ました。」

「そっか、じきさいれだな。今年もべべ着てくんか。」

「そうですね。もつすぐ祭礼ですね。今年も着物を着て行きますか。」

「どっちや、こないだ、ぼつくり買ってくんたから、べべ着てそれ履いてく。」

「父が、この間、下駄を買ってくれたから、着物を着てそれを履いて行きます。」

「いいなあ。うらめしなあ。おらも新しべべほしなあ。」

「いいな。うらやましいな。私も新しい着物が欲しいな。」

「裏のうちも、もごのうちもみんな覚えて来るんだって。」

「後の家の人も、前の家の人も皆さん帰って来るようです。」

「にやかになっていいなあ。」

「にぎやかにいいですね。」

社協だより

No.380

社協の予定

9/15 ~ 10/31

9/17(水)	○無料法律相談 (相談員…長野県弁護士会派遣弁護士) ○安心買い物ツアー
9/18(木)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
9/24(水)	○ふれあいランチ
10/1(水)	○心配ごと相談 (相談員…行政相談委員・民生児童委員)
10/2(木)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
10/8(水)	○ふれあいランチ
10/15(水)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
10/16(木)	○安心買い物ツアー
10/22(水)	○ふれあいランチ
10/25(土)	○ふれあい広場

発行：社会福祉法人
木島平村社会福祉協議会
住所：木島平村大字往郷908-3
TEL：0269(82)4888



北信ブロックボランティアの集い開催

多様化する社会の中で、ボランティア・地域活動への期待と役割はますます高まっています。誰もが安心して、住んで良かつ



たと思える地域づくりを進めるために、交流し学び合うことを目的に、北信ブロック圏域（中野市、飯山市、山ノ内町、野沢温泉村、栄村、木島平村）の市町村社協が交代で当番を担当し、毎年行われています。今年度は、木島平村が担当し、8月31日若者センター研修室で開催しました。

「地域活動と多世代交流を通してつながるボランティア！」と楽しもう！ふれあい・つながり・支え合う元気な地域をテーマに、活動事例発表とグループワークを行い、79名の方にご参加いただきました。

活動事例発表は、下高井農林高校生と木島平村地域連携コーディネーターをお招きし、それぞれのテーマに沿って発表していただきました。

参加された皆さんからは、「高校生と地域のつながりの発表とても良かった」「コーディネーターの仕事が大切だと分かった」など多くの感想をいただきました。

市町村が交流し、学び合うことで、気づきや今後の自分の活動へのヒントが生まれるのではないかと感じました。

多世代交流「いのちのゆびとくまれ」

8月7日、若者センターを会場に多世代交流を開催しました。

当日、小学生26名、中学生4名、一般1名、保護者10名、ピース参加者10名の総勢51名にご参加をいただきました。

今回は、陶芸制作でみんなと楽しい時間を過ごしました。

講師には、地元で陶芸教室を開かれている、小林道雄さんにお越しいただきました。

大人も子どもも、初めての体験に悪戦苦闘しながらも、制作を通して教え合い、手伝い合い、褒め合い、素敵な交流が行えました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



この社協だよりは共同募金の配分金で発行されています。



事業所紹介

居宅介護支援事務所



ケア会議の様子

居宅介護支援事業所とは、県の指定を受けた介護支援専門員（ケアマネジャー）がいる事業所です。現在3人のケアマネジャーが在籍しています。ケアマネジャーの仕事は、介護保険に関する相談やサービスの調整を行います。住み慣れた地域で自分らしい人生を最後まで送れるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供できるような幅広い連携が必要とされています。

そのため、月に1回地域包括支援センターや村の薬剤師とケア会議を行い情報共有し、入退院時は病院との連携を行っています。

また、ひとりのケアマネジャーで抱えず、スタッフで相談し、より良い支援ができるよう毎週ミーティングを行い、ケース検討などを行っています。

今後も利用者様やご家族様の思いを大切にし、真心を込めた支援を続けていきます。

ふれあいランチだより

第2、4水曜日を活動日とし、地域ボランティアの協力のもと配食サービスを行っています。
1食：400円
昼食のみ（11時～12時の間にお届けします）

栄養豊富な、手作りお弁当はいかがですか？
ご利用を希望される方は、木島平村社協 尾澤までご連絡ください。

対象となる方は下記のとおりです

- ・一人暮らしの高齢者、障がい者
- ・高齢者、障がい者のみの世帯
- ・昼間、高齢者、障がい者のみとなる世帯



【8月6日】
・ごはん
・花形しゅうまい
・マーボー春雨
・ナスの揚げびたし
・きゅうりとわかめの酢の物
・フルーツ



【8月27日】
・ごはん
・コロケ レタス添え
・ひじきの五目煮
・厚焼たまご
・キャベツときゅうりの香味漬

ふれあいランチボランティア募集

調理に興味のある方、配達にご協力いただける方を募集しています。一緒に活動してみませんか。
問合せ：社協 ☎0269(82)4888

参加者募集

ふう太の地域つながり塾

る・れるポイント 事業説明会

日常生活の中で起こる「ちょっと困った」を支援する取り組みです。事業を立ち上げたきっかけ、これまでの活動をご紹介します。



参加費 無料

あなたの「できること」で地域を応援！

9/26(金)

【内容】
「る・れるポイント事業について」
木島平村社会福祉協議会
：生活支援コーディネーター
尾澤麻美 山本章太

13:30 ~ 15:00

会場
若者センター1F
研修室

【参加対象】
地域の支え合い活動に関心のある方はどなたでも
【主催】
木島平村社会福祉協議会

お問合せ：木島平村社会福祉協議会 地域福祉部
TEL 0269-82-4888 / FAX 0269-82-4344

人の動き

9月掲載承諾分

※氏名の一部に常用漢字を使用・敬称略で記載

こんにちは赤ちゃん

誕生日	集落	氏名	父・母
7.19	中村	高森 巳稟 (みり しのぶ)	(章吾・志奈)
8.9	南鴨	水澤 緋翠 (みずさわ ひすい)	(祐介・由華)

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	集落	氏名	年齢
8.8	大町	栗林 健之 (あきば けんじ)	(83)
8.9	柳久保	小林 睦子 (こばやし むつこ)	(83)
8.19	大町	栗林 章 (あきば しょう)	(75)
8.26	西小路	山田 つる江 (やまのた づるえ)	(93)

實原 柚葉ちゃん

ゆずは
令和5年6月16日生まれ
(中村区 / 泰介さん・梓さん)



水遊びをしたり歌を歌ったり
することが好きな柚葉ちゃん。
特にハッピーバースデーの歌
を歌うことがマイブームです。

2歳くらいのお子さんを大募集！掲載されたご家庭には、ふう太ネットでの放送を収録したDVDまたはBDのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

木島平村とLINE でつながりませんか

【登録者数 2,000人突破！】

村の防災や子育て、イベント情報などホットな話題を迅速にお届けします。



世帯と人口

9月1日現在
(令和2年国勢調査に基づく推計値)



1,525 (+1)



1,926 (-2)



2,062 (-1)



3,988 (-3)

収穫の秋

村長ひとこと (112)

9月、秋祭りの時期です。笛や太鼓の囃子が聞こえ、秋の気配を感じます。

そして、収穫の秋。稲の刈取り日は穂の色合いで決めますが、穂が出てから日毎の平均気温の合計や積算温度も一つの目安です。今年は異常に出穂が早く、しかも暑い日が続く、例年になく稲刈りが早く始まりました。天気を見ながらの適期収穫は大事です。早すぎれば未熟米、遅すぎると胴割れなどで食味が落ちます。秋祭りでは豊作を祈願し、豊作に感謝して獅子舞を奉納します。猛暑と雨不足の中、苦勞して育てた米が豊作で良食味であることを願っています。

米は昭和40年代後半から生産調整されてきました。仕組みを大まかに言えば、国や県が市町村ごとに田植えてできる面積の上限を決めていました。平成30年に制度としての生産調整は終わり、代わって主食用米の生産量の上限が目安として配分されるようになりました。面積が生産量に変わっただけで、実質的な生産調整です。木島平村ではずっとそれを守ってきました。

しかし、今年、国が示す量を超えます。と言っても、田植え面積が急に大きく増えるわけではありません。これまでお菓子などの加工用米として安く出荷していた米が主食用として出荷されます。米は大きく主食用、酒米用、加工用、飼料米に分けられます。酒米用は主食用に含まれます。全体の生産量は大きく増えないので、主食用としての出荷が増えた分、加工用米などは減ります。

米政策の混乱で生産・出荷体制が変わりました。温暖化で栽培体系が変わりました。それでも旨い木島平米の取組みは変わりません。木島平村長 日暮 正博